

平成 26 年 7 月 11 日

各 位

会 社 名 ケ ネ デ ィ ク ス 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 宮 島 大 祐
(コード番号:4321 東証一部)
問 い 合 せ 先 取 締 役 経 営 企 画 部 長 田 島 正 彦
電 話 番 号 (03)5623-8400

平成 26 年 6 月末時点の受託資産残高(AUM)について

平成 26 年第 2 四半期末(平成 26 年 6 月末)の当社グループ AUM は、下記の通り 1 兆 2,527 億円となりましたのでお知らせします。

記

< AUM の推移* >

	増加額	減少額	純増減額	期末残高
平成 25 年度	—	—	—	1 兆 2,063 億円
平成 26 年度 第 1 四半期	1,578 億円	931 億円	647 億円	1 兆 2,710 億円
平成 26 年度 第 2 四半期	310 億円	493 億円	182 億円	1 兆 2,527 億円
累計額	1,889 億円	1,425 億円	464 億円	

*注:当社グループ内で運用するファンド間での売買を含みます

平成 26 年第 2 四半期においては、オフィスビルに関する新規ファンドや J-REIT の物件取得等を中心として合計約 310 億円の AUM が増加した一方、物件売却が順調に推移したこと等により、AUM 減少額が 493 億円となりました。

当社グループは、好調な市場環境の変化に柔軟に対応し、機動的な物件売却を進めていく一方、今後も AUM の成長を着実に進めていく所存です。

< 第 2 四半期主な新規案件(グループ外からの案件) >

アセットクラス	所在	投資家	物件規模* ¹
オフィスビル	東京都	ケネディクス・オフィス投資法人	小規模
オフィスビル 3 物件	東京都	外資系投資家	小規模

*1:ポートフォリオ毎の取得価格合計による分類。小規模：50 億円未満、中規模：50 億円以上 100 億円未満、大規模：100 億円以上

以上

注:当社グループでは、以下の基準で受託資産残高の集計を行っています。

- 当社グループがアセットマネジメント業務等を受託している不動産案件が対象です。
- 取得時の物件購入価格(税抜)で集計し、取得付随費用やバリューアード費用(物件価値を上昇させるための資本的支出)等のコストについては、本来は会計上の簿価を構成するものですが、受託資産残高には含まれていません。
- 当社グループが一時的に自己勘定で取得し、アセットマネジメントを行っている物件が含まれています。また、当社の関係会社が資産運用を受託している J-REIT(ケネディクス・オフィス投資法人、ケネディクス・レジデンシャル投資法人、日本ロジスティクスファンド投資法人、およびケネディクス・プライベート投資法人)が保有する物件も含まれています。
- 受託資産残高は、今後の受託資産の売却等により減少する可能性があります。